

環境保全の日

河川敷整備

ご協力ありがとうございました



玖珠川河川敷「やすらぎ河川公園」の草刈を7月1日に、花壇の花植えを同日に行いました。

この活動は、コミュニティ生活環境部会が、玖珠町環境保全の日に合わせてこの時期に行っているもので、自治委員・女性部など両日で81名のボランティアの方によって作業が行われました。



7月1日の草刈り作業



7月11日の花植え作業

のびきった雑草はすつきりと刈られ、花壇にはサルビアやマリナーゴールド等の花苗500本を定植。これから夏に向けて散歩などで河川敷を訪れる方の目を楽しませてくれることでしょう。

秋には花壇の花の植え替えを行う予定にしております。年間を通して河川敷美化活動に取り組んでいます。

支え合いマップで住みやすい地域づくりを

住み慣れた地域で「安心・安全」に暮らせるよう、日ごろからご近所同士による見守りや支え合いが必要とされています。住みやすい地域づくりを目指す仕組みづくりの一環として、自治区の実態や問題点を把握し、解決策を見出すことを目的に、7月5日に木原孝久氏を講師にお招きして講演会を開催しました。



56名が参加した講演会

住民のふれあいや助け合いの実態を、地元の人から聞き取り、住宅地図に記入していく「支え合いマップ」。地域にどんな福祉問題があり、住民はどう対処しているのかが見えてきます。

その結果をもとに、これからどんなことに、どのように取り組んだらよいかを考えるものです。講演会終了後、2自治区（鎗水、大隈住宅）の自治委員・民生委員・いきいきサロンの役員・住民代表がマップ作りに挑戦しました。



マップ作りに挑戦する参加者

今後は、災害時や緊急時の連絡や避難方法等の体制整備にも活用して安心・安全な仕組みづくりとして、地区の実態や問題点を把握し、解決策を見出すためにも、他の自治区でも「支え合いマップ」の作成に取り組みたいと思います。

早朝ウォーキング

玖珠町総合運動公園（外周1周）と中山田公民館往復をコースとした早朝ウォーキング大会が7月14日に開催され63名の参加者が爽やかな汗を流しました。

朝6時30分に開会、主催者の玖珠地区愛育健康づくり推進協議会安達正隆会長のあいさつにつづき、ラジオ体操で体をほぐした後、スタート。

早朝の景色を見、おしゃべりをしながら、それぞれのペースでウォーキングを楽しみました。



爽やかにウォーキング